

科学と未来の学校 2024

第3回

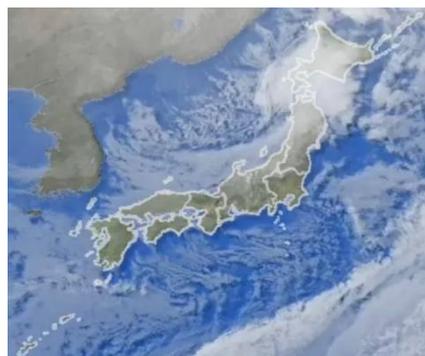
2025年 3月2日(日) 13:00~14:30

テンキとデンパ〜気象観測の仕組みを知ろう!〜

テレビやスマートフォンなど、私たちはいろいろなところで電波を使っています。実は、天気予報にも電波が使われています。宇宙に浮かぶ衛星からの気象観測や、地上からのレーダーを使った気象観測では、電波の利用が欠かせません。今回の講座では、気象観測において電波がどのように使われているのかを紹介するとともに、観測データを使って台風の立体構造模型を作ってみたいと思います。



にし ゆういちろう
講師:西 祐一郎
(株)ウェザーニューズ
テクニカルディレクター



会場: 8階 科学実験室A

対象: 小学4年生~中学生と
その保護者(2名まで)
※参加者のみ入室可

定員: 先着10組30名

料金: 常設展示入館料
(大人600円/小・中学生100円)

申込: 右の2次元バーコードから申込フォームにアクセスして、
必要事項をご入力ください。



申込期間: 2025年2月16日(日) 9:00~2025年3月1日(土) 23:59

「科学と未来の学校」って何?

毎年、ひとつのテーマを設け、さまざまな分野の研究者や技術者、アーティストなどを招いて実施するイベント(3回/年)です。お話を聞くだけでなく、実験や工作など、お話の内容に関連するアクティビティも体験できます。2025年3月が日本の無線電波放送開始100周年であることから、今年度のテーマは「電波の利用」です。

企画: NPO法人ちばサイエンスの会

ご参加の際のお願い

- ・予約された方の参加受付は、開始15分前から会場前で行います。
- ・講座開始時刻までに会場に入室してください。
- ・遅れた場合は参加できません。
- ・参加をキャンセルされる場合は、電話でご連絡ください。
- ・マイバッグをご持参下さい。